

平成21年11月11日

「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」 始動！！

～ 求ム、不要になったケータイ。

平成21年度使用済み携帯電話の回収促進実証事業～

経済産業省では、使用済み携帯電話をインセンティブを付けて回収し、その効果を検証する「平成21年度使用済み携帯電話の回収促進実証事業」(平成21年度補正予算事業)を「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」と銘打ち、来る11月21日(土)から開始します。来年2月28日(日)までの間、全国の家電量販店・総合スーパーなどの店頭において、商品券(最高5万円)が当たる抽選に申込みできる応募券と引き換えに、使用済み携帯電話の回収を行います。

1. 趣旨

- (1) 携帯電話には、貴金属やレアメタルといった有用金属が高い割合で含まれており、資源の有効利用等を図る観点から、携帯電話の回収・リサイクルを促進することが重要です。ところが、端末の多機能化による2次利用の増加等により、使用済み携帯電話の回収台数は年々減少しています。
- (2) 他方で、「何となく手許に残している」「一般ゴミとして捨てた」とするユーザーも少なくありません。また、経済産業省のアンケート調査によれば、相当数のユーザーが、「リサイクルに協力したときにお金や景品がもらえるようにすれば、使用済み携帯電話をもっとリサイクルに出すようになると思う。」と回答しています。
- (3) こうした状況を踏まえ、経済産業省では、今年度の補正予算事業として、使用済み携帯電話をインセンティブを付けて回収し、その効果を検証する「平成21年度使用済み携帯電話の回収促進実証事業」を実施することとしていました。この度、同事業を「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」と銘打ち、来る11月21日(土)から開始することとしましたので、お知らせします。

「たんすケータイ」は、家の中のたんすや引き出しなどに仕舞い込まれている使用済み携帯電話を指す造語です。

2. 事業内容

【名称】「たんすケータイ あつめタイ \ (^o^) / 」

【回収対象】携帯電話、PHS、データ通信カード

【回収実施期間】本年11月21日(土)～来年2月28日(日)(100日間)

【回収実施店舗】(カテゴリーごとに五十音順)

家電量販店：石丸電気、エイデン、ケースデンキ、コジマ、さくらや、上新電機、ソフマップ、デオデオ、B&B、ビックカメラ、100満ボルト、ベスト電器、ミドリ電化、ヤマダ電機、ヨドバシカメラ

総合スーパー：イオンリテール、イトーヨーカドー

携帯電話ショップ：イーブーム、もしもしモンキー

計1,800店舗程度

回収実施店舗は全都道府県に存在。具体的な回収実施店舗は、11月12日（木）に開設する公式ホームページ（<http://tansu-keitai.jp/>）で調べることができます。

【仕組み】

- 2,500円以上の携帯電話の購入・機種変更と併せて使用済み携帯電話の回収に協力された方には、台数に応じて引き換えに、Web上で5万円・5千円・1千円の商品券が当たる抽選に申込みができる「ゴールドコース」応募券を進呈（抽選に際しては、あらかじめWeb上で金額1種類を選択）
11月12日（木）～11月20日（金）の間に回収実施店舗で携帯電話を購入・機種変更された方については、11月21日（土）以降、そのレシートとともに使用済み携帯電話を同じ店舗に持ち込み、回収に協力されれば、引き換えに、上記の応募券を進呈。
- 携帯電話の購入・機種変更を伴わずに使用済み携帯電話の回収に協力された方、又は2,500円未満の携帯電話の購入・機種変更と併せて使用済み携帯電話の回収に協力された方には、台数に応じて引き換えに、Web上で1千円の商品券が当たる抽選に申込みができる「シルバーコース」応募券を進呈。
- いずれの場合も、携帯電話又はパソコンから専用サイトにアクセスし、応募券に記載されたシリアルナンバーを入力して、Web上の抽選に申し込み。
- 抽選の結果、5万円800名、5千円8,000名、1千円150,000名の合計158,800名に商品券が当たります。
- 抽選に外れた方には、漏れなく、“1円を環境保護団体に寄付する権利”を進呈。賛同された場合、事務局を通じて、1円が環境保護団体に寄付されます。

【特記事項】

- 回収された使用済み携帯電話は、個人情報の漏洩防止の観点から、店頭にて専用機械で穴を開けた上、厳重に保管され、その後、非鉄金属精錬工場に運ばれリサイクルされます。

【公式ホームページ】<http://tansu-keitai.jp/>（11月12日（木）開設）

【問い合わせ先電話】0120-451-112（たんすケータイあつめタイ事務局）
受付期間 本年11月12日（木）～来年3月31日（水）（9：00～18：00）

【事業運営】三井物産株式会社、三井物産メタルズ株式会社、凸版印刷株式会社

3. 成果の活用

本事業では、使用済み携帯電話の回収促進におけるインセンティブ付与の効果を検証するとともに、使用済み携帯電話に係る回収・リサイクル事業の収支構造の明確化や、同事業の継続可能性の評価を行い、使用済み携帯電話の回収促進モデルを検討することとしています。

（本発表資料のお問い合わせ先）

商務情報政策局情報通信機器課 環境リサイクル室長 河本 健一
担当者 今井、藤村、定村

電話：03-3501-1511（内線 3981～7）
03-3501-6944（直通）